

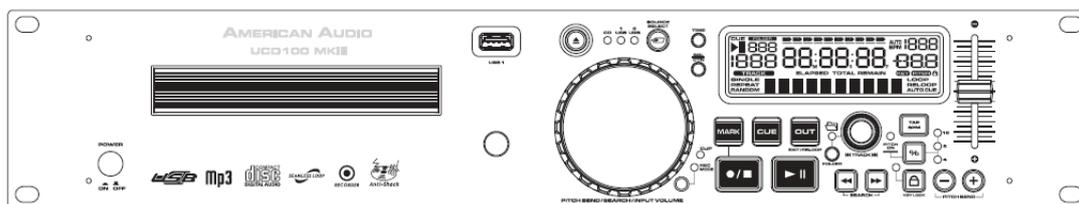
AMERICAN AUDIO

UCD-100 MKIII

CD/USB MP3 PLAYER

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	8
操作メニュー	9
基本操作	16
操作メニュー	26
データベース・ビルダー (Windows 7)	28
故障かな?と思ったら	33

はじめに

この度は AMERICAN DJ、UCD100 MKIII をご購入いただき、誠にありがとうございます。
UCD100 MKIII は、ラックマウント可能な DJ/業務用 CD プレーヤーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 8倍オーバーサンプリング 1ビット D/A コンバーター搭載
- オートキュー対応
- フロントローディング CD システム
- CD から USB へ録音可能
- ピッチ可変幅: +/-4%, +/-8%, +/-16%, +/-100% (CDDA のみ対応)
- シングル・ラックマウントユニット
- リモコン付
- 8種類のスピードスキャン(4 フォワード/4 リバース)
- テンポロック: 曲の音程を変えずに、速さだけを変える機能対応
- LCD ディスプレイ搭載
- シングル/コンティニュー再生モード搭載
- フレームサーチ: ジョグホイールを使用して曲の CUE ポイントを設定可能
- ジョグホイール搭載
- シームレス・ループ対応
- ピッチパーセンテージディスプレイ対応
- 瞬間スタート(10ms 以下)対応
- オーディオ出力: RCA 端子/バランス XLR 端子
- オーディオ入力: RCA 端子

製品仕様

一般仕様	
モデル	UCD100 MKIII
オーディオシステム	シングル CDトレイ・ローディング・CD プレーヤー
CD タイプ	スタンダード CD(12cm・8cm)
寸法	幅 482mm×高さ 88.8mm×奥行き 270.5mm
重量	4.3kg
電源	AC100V、50/60Hz

消費電力	13W
ピッチコントロール幅	+/-4%, +/-8%, +/-16%, +/-100% (スタンダード CD のみ対応)
ピッチベンド	+/-4%, +/-8%, +/-16%, +/-100% (スタンダード CD のみ対応)
ピッチ精度	0.1%
動作環境	温度: 5°C ~ 35°C 湿度: 25% ~ 85% (結露しないこと) 保管温度: -20°C ~ 60°C
付属品	2xRCA AC 電源コード リモートコントローラー

オーディオセクション

精度	16 ビットリニア/チャンネル
サンプルレート	44.1kHz (ノーマルピッチ)
オーバーサンプリング レート	8 倍 1 ビット D/A コンバーター
D/A コンバーター	16 ビット
周波数特性	20Hz ~ 20kHz +/-0.4dB (CDDA)
出力レベル	2.0V _{rms} +/- 0.5dB
出力インピーダンス	47kΩ以上

オーディオ性能 (テストディスク: TCD-782 & 781; USB テストフォーマット: MP3, 128KBPS;
負荷 = 100kΩ

項目	標準値	限界値	条件
出力レベル (CD)	2V _{rms} +/- 0.5dB	2V _{rms} +/- 1dB	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2)
出力レベル (USB)	2V _{rms} +/- 0.5dB	2V _{rms} +/- 1dB	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2)
チャンネルバランス	0.2dB 未満	1dB 未満	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2)
周波数特性 (CD)	17-20kHz +/- 0.4dB	17-20kHz +/- 1dB	0dB 出力 (TCD782, TRK2/3/7)
周波数特性 (USB)	17-16kHz +/-0.1dB	17-16kHz +/-1dB	0dB 出力 (TCD781, TRK1/4/16)

ディエンファシス特性 (CD)	-20dB+/-0.2dB	-20dB+/-1dB	16kHz, -20dB (TCD782, TRK2/14)
チャンネル分離 * 2 (CD/USB)	93dB	85dB	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2/9/11)
T.H.D+ノイズ * 1 (CD)	0.008%	0.015%	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2)
T.H.D+ノイズ * 1 (USB)	0.007%	0.015%	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2)
S/N 比 (IHF-A) * 2 (CD)	126dB	90dB	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2/8)
S/N 比 (IHF-A) * 2 (USB)	85dB	80dB	1kHz, 0dB (TCD782, TRK2/8)
ダイナミックレンジ	92dB	88dB	1kHz, -60dB (TCD782, TRK18)

*1: 20kHz ローパスフィルタ

*2: 20kHz ローパスフィルタ, 「IHF-A」加重

CD シェアリングタイム (テスト CD: TCD-792)

項目	標準値	限界値	条件
ショートアクセス時間	2 秒	4 秒	次のトラックを再生
ロングアクセス時間	4 秒	6 秒	Track 1 to 20, 20 to 1

CD 再生能力

項目	標準値	限界値	条件
割り込み	1mm	0.7mm	TCD-725
ブラックドット	1mm	0.6mm	TCD-725
フィンガープリント	75um	65um	TCD-725
偏心特性	140um	140um	TCD-712, W/O トラックジャンプ
垂直偏差	1mm	0.5mm	TCD-731R
スクラッチ	2mm	1.2mm	TCD-721, W/O トラックジャンプ

サウンドレコーディング

レコーディング入力 メニュー	Auto/Rec ビットレート; Wav. (Rec 入力 1kHz/+10dBV)
再生オーディオファイル レベル	1kH/4dBV+/-2dBV
THD+N	<0.015% (W/20kHz LPF, A 加重)

レコーディング入力 メニュー	Manual/Rec ビットレート; Wav. (Rec 入力 1kHz/-4dBV)/ ゲイン 0 dBV
再生オーディオファイル レベル	1kH/0dBV+/-2dBV
THD+N	<0.03% (W/20kHz LPF, A 加重)

ピックアップ

システム	対物レンズ・ドライブシステム光学ピックアップ
対物レンズ・ドライブシステム	2次元パラレルドライブ
トラッキング検出	3スポットビーム検出
光源	半導体レーザー
波長	780nm

MP3 フォーマット

ディスク フォーマット	使用可能ファイル拡張子	mp3. MP3. mP3. Mp3
	ISO9660	最大 63 文字
	Juliet 形式	最大 63 文字
	CD-ROM セクターフォーマット	モード1のみ
	最大フォルダー数	255
	最大ファイル数	999 ファイル/フォルダー
USB フォーマット	ファイルシステム	FAT 12/16/32
	使用可能ファイル拡張子	mp3. MP3. mP3. Mp3
	最大フォルダー数	999
MP3 フォーマット	MPEG1 レイヤー3 標準 (ISO/IEC11172-3) 1 チャンネル(モノ)・2 チャンネル(ステレオ)コーディング @ サンプルレイト 32kHz、 44.1kHz、48kHz	32/40/48/56/80/96/112/128/160/ 192/224/256/320kbps Xing/VBRI VBR
	MPEG2 レイヤー3 標準 (ISO/IEC13818-3) 同等コーディング @ サンプルレイト 16kHz、 22.05kHz、24kHz	32/40/48/56/64/80/96/112/144/160/ Kbps Xing/VBRI VBR
	MPEG2.5 レイヤー3 標準 (ISO/IEC13818-3) 同等コーディング @ サンプルレイト 8kHz、 11.025kHz、12kHz	32/40/48/56/64/80/96/112/144/160/ Kbps Xing/VBRI VBR
ディスク 書込形式	ディスク・トラックー齊書込	最初のセクションが CDDA の場合、 CDDA トラックのみ再生。 最初のセクションが MP3 の場合、 MP3 ファイルのみ再生。

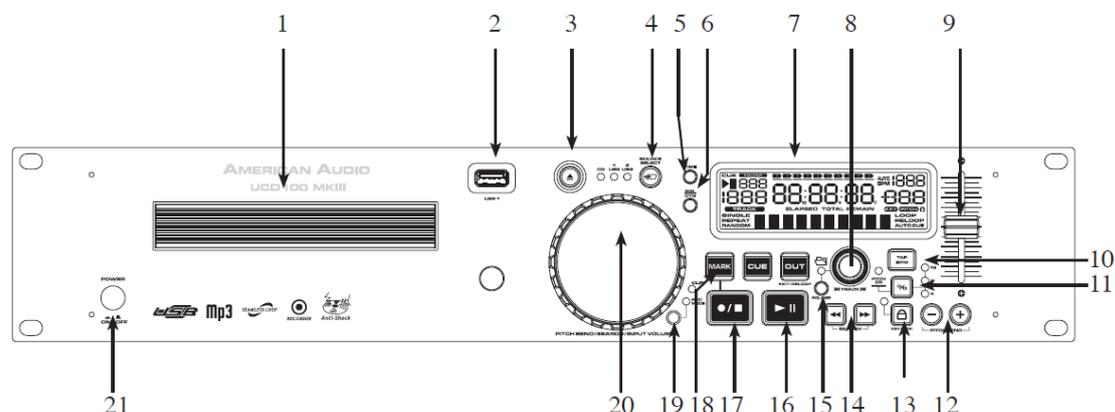
各フォルダーの最大ファイル数：255

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は、必ず安全な安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルをコンセントから外すときは、必ずコネクタ部を持って外してください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. 本体カバーを外さないでください。
8. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
10. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
11. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
12. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。
13. 感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合は、お手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

操作メニュー



フロントパネル

1. ディスクトレイ: 「開閉」ボタン(3)を使用して CD を出し入れします。電源が切れているときにトレイの開閉を行わないでください。
2. USB ポート 1: USB スティック、USB メモリーカードリーダー、USB ケーブル付きハードディスクを接続して音楽を再生、録音することができます。
3. 「開閉」ボタン: ディスクトレイの開閉を行います。
※ディスクトレイに CD がセットされている場合、ポーズ、またはキューモードのとき以外はトレイを開けることはできません。
4. Source Selector: CD プレイヤー、USB1、USB2 から再生する音源を選択します。選択された音源の LED が点灯します。
5. TIME: 表示したい時間を選択します。
トラック経過時間、トラック残り時間、トータルディスク残り時間
また、2 秒以上長押ししてメニューモードに入り、各種設定を実行することもできます。メニューは FOLDER/TRACK ノブを使用してメニューを選択します。
6. SGL/CTN: シングル/連続再生モードを選択します。
SGL(シングル): 1トラックのみ再生し、キューモードに戻ります。
CTN(連続): トラックを連続再生します。
1 秒以上長押しすると、AUTO CUE を有効、無効にします。
7. LCD ディスプレイ: 各種モード(再生、停止、キュー他)とその時間とトラック番号を表示します。
8. FOLDER/TRACK ノブ: フォルダー、またはトラックを選択します。「FOLDER」ボタン(15)の LED が点灯しているとき、フォルダー選択モードになっています。トラックサーチモードのとき、ノブを時計回りに回すと表示は前に進み、反時計回りに回すと後ろに戻ります。

ノブを押すと、曲タイトル、アルバム、ジャンル、アーティストを切り替えることができます。ノブを押しながら回すと 10 トラック分スキップします。例えば、トラック#1 のときにノブを押しながら回すとトラック#11 にジャンプします。最後のトラックまで進むとトラック#1 に戻ります。

9. ピッチスライダー: PITCH ON LED が点灯しているとき、再生ピッチをスライダーで変更できます。この設定はトレイの CD を交換しても、スライダーの位置を変更しない限りそのまま残ります。ピッチの値は LCD ディスプレイに表示されます。この数値を使用して他の音楽ソースとピッチを合わせることができます。
10. TAP/BPM ボタン: マニュアル BPM とオート BPM を切り替えるボタンです。マニュアル BPM モードのとき、このボタンをタップしてビートを変更することができます。
11. ピッチ/ピッチ%: ピッチを On/Off したり、ピッチ%(4%、8%、16%、100%)を選択したりすることができます。選択されたピッチ%の LED が点灯します。3 つのピッチ LED が点灯したとき、100%ピッチベンドが有効になります。このボタンを 3 秒以上長押しすると、ピッチスライダーが有効になります。ピッチスライダー、「+」「-」ピッチベンドボタンは CDDA 再生のとき +/-100%の範囲、メモリースティック再生は +/-16%の範囲で調整可能です。
12. PITCH BEND ボタン:
 - (-): CD のピッチスピード(BPM)を押している間、下げることができます。スイッチを離すと自動的に押す前のスピードに戻ります。長押しすると CD 再生のときに -100%までピッチスピードをスローダウンさせることが可能です。他の音楽ソースとマッチングさせるとき、さらに精密な調整が必要な場合にはピッチスライダーを使用します。
 - (+): CD のピッチスピード(BPM)を押している間、上昇させることができます。スイッチを離すと自動的に押す前のスピードに戻ります。長押しすると CD 再生のときに -100%までピッチスピードをスローダウンさせることが可能です。他の音楽ソースとマッチングさせるとき、さらに精密な調整が必要な場合にはピッチスライダーを使用します。
13. KEY LOCK: ピッチスライダーを使用して、曲のキーをほとんど変えずに再生スピードを速くしたり遅くしたりすることができます。しかしながら、この機能は曲のオリジナルキーをそっくりそのまま再生するのではなく、再生スピードに応じて音色に変化が現れます。
14. サーチボタン:
 - ◀◀: トラックを後ろにクイックスキャンします。
 - ▶▶: トラックを前にクイックスキャンします。
15. FOLDER ボタン: フォルダー選択モードを選択します。このモードのとき、「TRACK」ノブ(8)を使用してフォルダーを選択します。2 秒以上長押しするとリピートモードが有効になります。
16. ▶|| 再生/ポーズボタン。再生モードのとき、緑の LED が点灯。ポーズすると点滅します。
17. ●/■ 停止/録音ボタン。録音中はボタンの LED が点滅。録音したファイルは USB driver REC.ディレクトリーに RECxxxxx.mp3 というファイル名で保存されます。

18. MARK, CUE, OUT ボタン

MARK: 録音中にこのボタンを押すと録音した音源を保存します。

CUE: 再生中にこのボタンを押すと直ぐにポーズして最後のキューポイントに戻ります。また、このボタンを押している間だけ再生、離すとポーズして最後のキューポイントに戻ります。キューポイントを新しく設定するには再生中に **▶||** を押します。CUE LED が点滅します。ジョグホイールを使用して新しいキューポイントを探し、**CUE** を押します。もう一つの方法は、再生、またはループモードのときに TRACK ノブを押しながら **CUE** を押します。

OUT EXIT/RELOOP: ループのエンディング・ポイントを設定します。ループは **CUE** を押して開始、**OUT** を押してエンディング・ポイントを設定します。**OUT** をもう一度押すとループ再生は止まります。

ループモードに設定されていて、CD プレイヤーでループ再生が行われていない場合、**OUT** を押すと直ちにループモードになります。**OUT** をもう一度押すとループ再生が止まります。TRACK ノブを押しながら **OUT** を押すと新しいエンディング・ポイントを設定できます。

19. REC MODE ボタン: 録音/ノーマルモードを切り替えます。RED MODE LED が点灯しているとき、録音に関する情報がディスプレイに表示されます。

ELAPSED TIME: 録音の経過時間が表示されます。

REMAIN TIME: 録音の残り時間が表示されます。

TOTAL REMAIN: USB デバイス全体の容量に対する録音の残り時間が表示されます。

CLIP LED: 録音レベルがリミットを超えると点灯します。

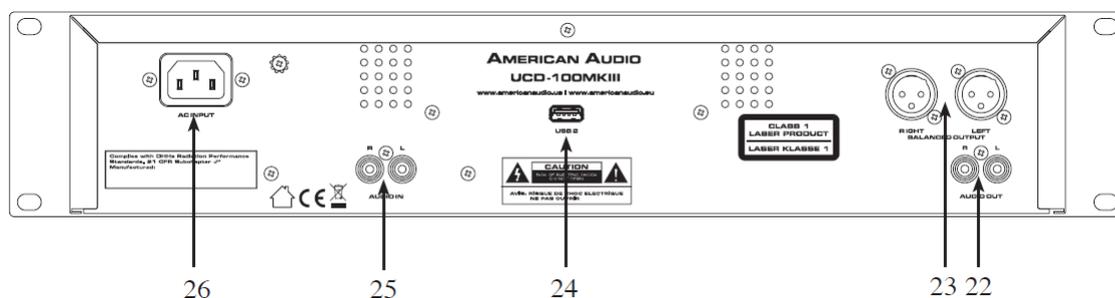
20. ジョグホイール: ジョグホイールには次の2つの機能があります。

A: ポーズモードでキューポイント、またはスタートポイントを設定するのにスローフレームサーチが可能です。

B: 再生中に回している間のみ機能するピッチベンドとして使用できます。時計回りに回すとピッチが回転スピードに合わせて 100%まで上昇、反時計回りに回すと 100%まで下降させることができます。

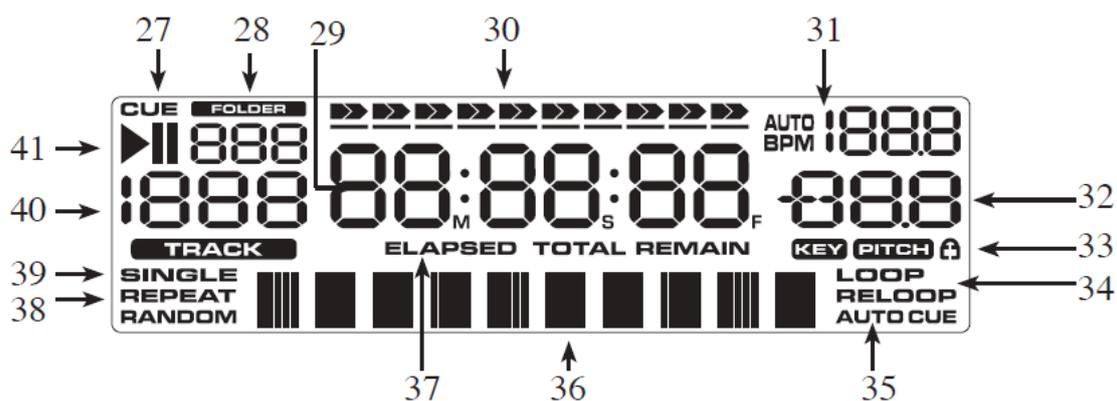
21. POWER ボタン: 電源を On/Off します。

リアパネル



- 22. AUDIO OUT R・L:オーディオ信号(左右)を出力する端子です。この端子からオーディオ信号をミキサーやレコーダーに送ります。
- 23. XLR バランス・マスター出力端子: XLR バランス端子ペア(3 ピン)。バランス入力を持つアンプなどのオーディオ機器に使用します。また、接続するケーブルの長さが 4.6m 以上になる場合、AUDIO OUT(22)ではなく、この端子が適しています。
- 24. USB 2: USB デバイ스에保存された mp3 ファイルを再生するときに使用します。
- 25. AUDIO IN R・L: 録音用オーディオ入力端子。赤(右チャンネル)、白(左チャンネル)
- 26. 電源コネクタ: 電源入力コネクタ。付属の電源ケーブルのみを使用してください。AC100V、50Hz/60Hz 電源使用。

LCD ディスプレイ

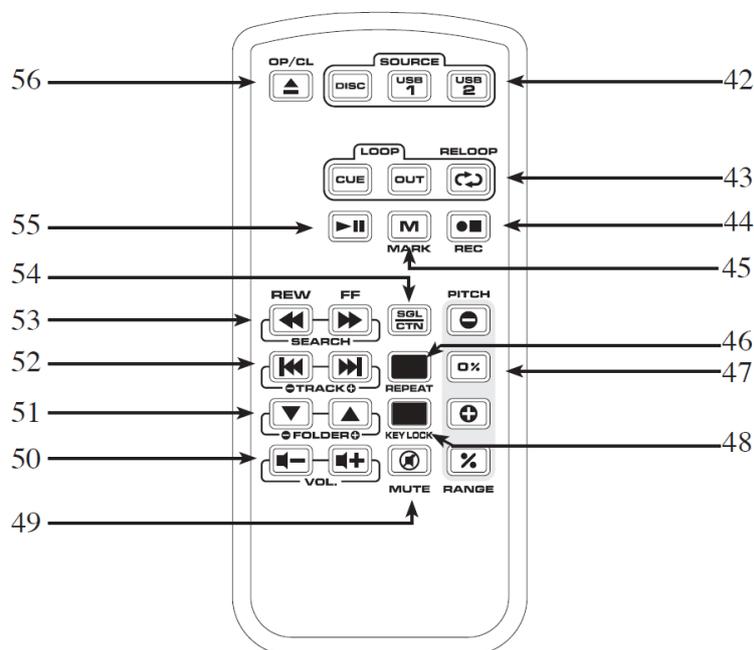


- 27. CUE: キューモードのとき点灯します。新しいキューポイントがセットされると点滅します。
- 28. FOLDER: 現在のフォルダーの位置を表します。
- 29. 時間表示ディスプレイ: CD とトラックの経過時間と残り時間を分、秒、フレームで表します。トータル残り時間、トラック残り時間、トラック経過時間を選択して表示します。
- 30. 時間表示バー: 時間表示(29)の大きさを LED バーで表します。LED バーはトラック残り

時間 15 秒のとき点滅、3 秒のとき速い点滅になります。LED バーにより、CD とトラックの時間を視覚的に知ることができます。

31. BPM メーター: 現トラックの BPM を表示します。
32. ピッチメーター: トラック再生中にピッチスライダーにより変更したピッチを表示します。
33.  テンポ・ロック: テンポ・ロックが有効になったとき点灯します。
34. LOOP/RELOOP: LOOP はループ再生ができる状態にあるとき点灯します。RELOOP はループ再生が始まり、RELOOP できる状態のとき点滅します。
35. AUTO CUE: オートキューがオンのとき点灯します。SGL/CTN(6)を 1 秒間長押しするとオートキューをオンすることができます。オートキューにより各トラックの始めにキューポイントを自動的にセットすることができます。
36. ディスプレイ: ID3 タグ互換の mp3 ディスクがセットされたとき、トラック名、フォルダー名を表示します。
37. TOTAL/REMAIN/ELAPSED:
TOTAL・REMAIN: トータルディスク残り時間を表示
REMAIN: 現トラックの残り時間を表示
ELAPSED: 現トラックの経過時間を表示
38. REPEAT: 連続再生モードのとき、リピートモードにすると点灯します。現フォルダーの全トラックが、リピートが解除されるまで連続再生されます。シングルモードでは再生中のトラックが繰り返し再生されます。リピートモードにするには FOLDER ボタンを 2 秒以上長押しします。
39. SINGLE: シングル再生モードのとき点灯します。1 トラック分再生してキューモードに戻ります。連続モードのときは消灯します。
40. トラック表示: 現トラック番号を表示します (2 桁)。プログラムのために選択されたトラック、再生中、ポーズ、キューされたトラックの番号を表示します。
41.  : 再生モードのとき点灯します。

リモートコントロール



リモコンを本体 IR レシーバーに向けて 6m以内でコントロールしてください。

- 42. SOURCE: 再生する音源 (CD、USB1、USB2) を選択します。選択したソースに対応したボタンの LED が点灯します。
- 43. CUE、OUT、RELOOP:
 CUE: 音楽を停止せずにキューポイントを設定することができます。このボタンを使用してループのスタートポイントを設定することもできます。
 OUT: ループのエンディングポイントを設定することができます。ループは「CUE」ボタンを押して開始、「OUT」ボタンを押してエンディング・ポイントを設定します。ループは「OUT」ボタンをもう一度押すまで連続的に再生されます。
 RELOOP: ループモードになっていて CD プレイヤーがループ再生していないとき、「RELOOP」ボタンを押すと直ぐにループ再生が開始されます。
- 44. REC: 録音を開始/停止します。
- 45. MARK: 録音中にこのボタンを押し録音データを複数のファイルに分割して保存します。
- 46. REPEAT: 再生のリピートを設定/解除します。
- 47. PITCH:
 (-)ピッチベンド: このボタンを押している間だけピッチスピード (BPM) をスローダウンさせることができます。
 0%: ピッチ%を 0%にします。
 (+)ピッチベンド: このボタンを押している間だけピッチスピード (BPM) を上昇させることが

できます。

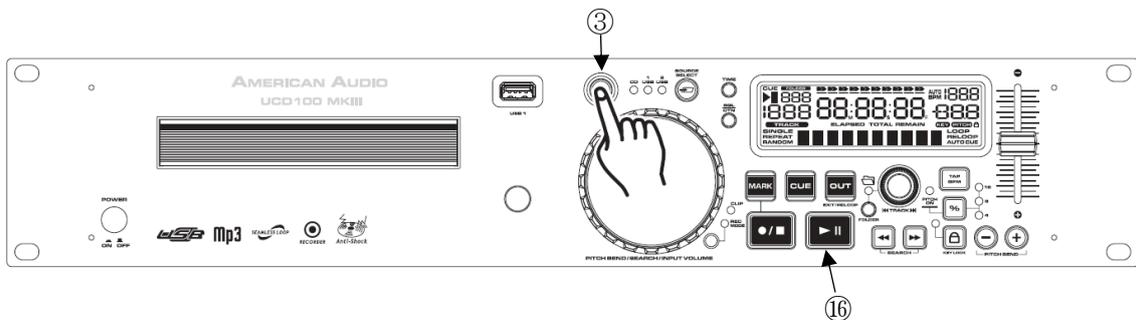
(%): 2 秒以上長押しするとピッチスライダーを有効にすることができます。ピッチスライダーを使用してピッチ%を変更することができます。

48. KEY LOCK: マスターテンポ On/Off を切り替えます。
49. MUTE: 再生をミュートします。
50. VOL.: ボリュームを調整します。
51. FOLDER: MP3 ディスクや USB デバイスのフォルダーをスクロールして選択します。
52. TRACK: トラック毎にスクロールして選択します。
53. SEARCH: トラック内を前後に移動します。
54. SGL/CTN: シングル再生/連続再生モードを切り替えます。シングル再生モードでは、1 曲再生した後、キューに戻ります。連続再生モードでは、トラックを連続で再生します。
55. 再生/ポーズ: トラック再生/ポーズ用ボタンです。トラックが再生中は緑 LED が点灯、ポーズ中は消灯します。
56. OP/CL: CDトレイの開閉を行います。CD がトレイにセットされている場合、ポーズ、あるいはキューモードになるまでトレイを開けることはできません。

基本操作

1. トレイの開閉

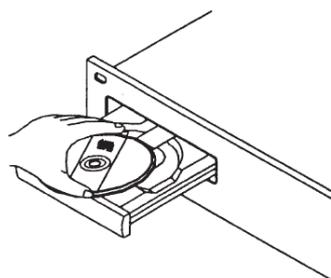
トレイは電源が入っている状態で開閉できます。開閉ボタン(3)を押してトレイを開閉します。



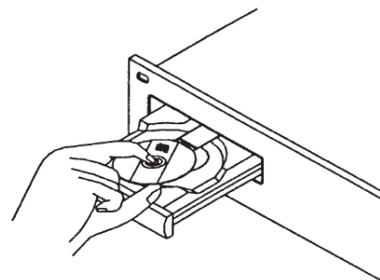
再生/ポーズボタン(16)を押すと自動的にトレイが閉じて CD の最初の曲がキューされます。トレイが60秒以上開いている場合、自動的に閉じます。このときもCDの最初の曲がキューされます。トレイは開閉ボタンを押しても再生中に開けることはできません。再生を停止すると開けることができます。

2. ディスクのセット

本機は 8cm ディスクと 12cm ディスクを再生することができます。変わった形のディスクや楕円形のディスクは再生できません。



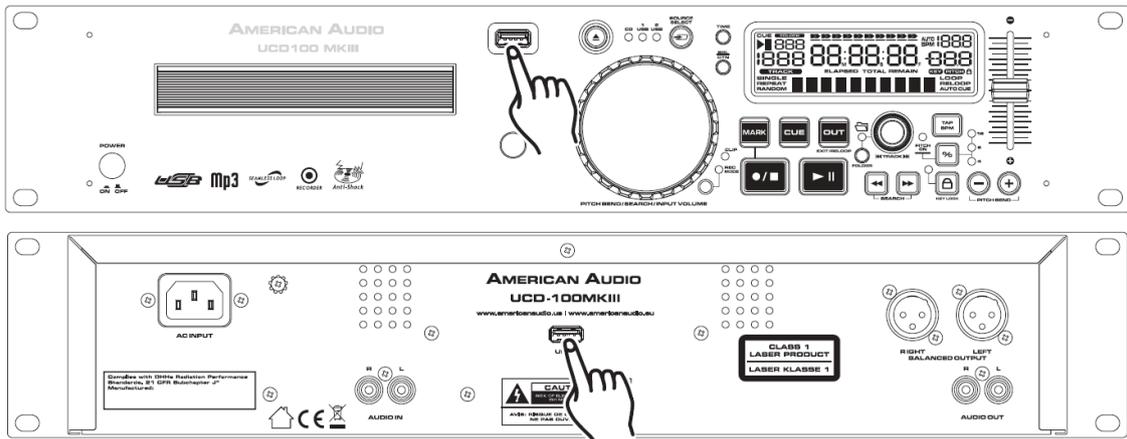
12cm disc



8cm disc

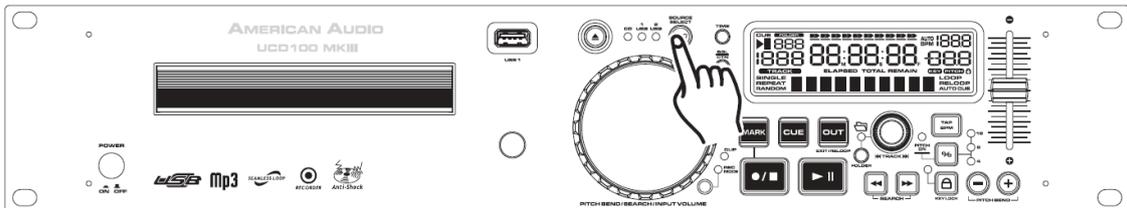
3. USB デバイスのセット

本機は 32GB までのメモリーカードに対応しています。ファイルフォーマットは MP3 のみです。USBスティック、USBカード、USBハードディスクを接続してください。外すときは、再生を停止してから行ってください。



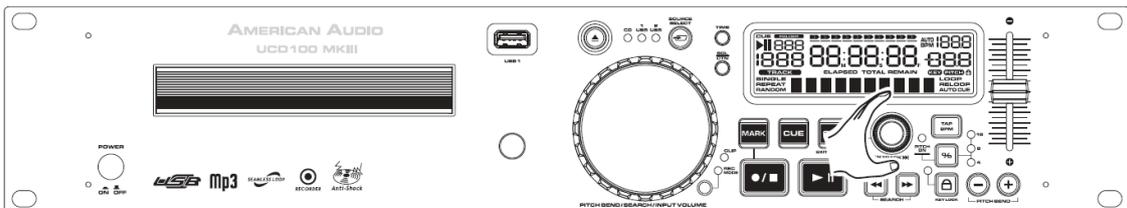
4. 音源の選択

SOURCE SELECTOR ボタン(2)を使用して音源(CD プレイヤー、USB ポート 1、USB ポート 2)を選択することができます。選択した音源に対応したLEDが点灯します。音源の選択はポーズモードのときにのみ可能です。



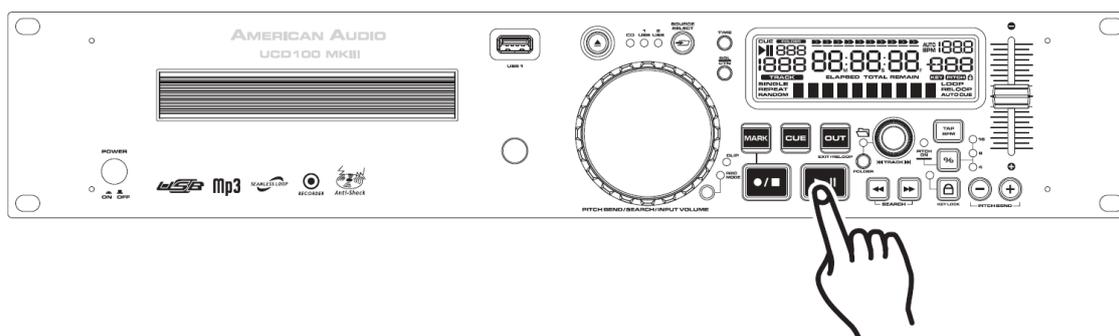
5. トラックの選択

FOLDER/TRACK ノブ(8)を使用してトラックを選択することができます。FOLDER ボタンを押して FOLDER LED が消灯していることを確認してください。FOLDER/TRACK ノブ(8)を時計回りに回して次のトラックを選択し、反時計回りに回して前のトラックを選択します。再生中にノブを回すと、サーチが開始され、新しく選択したトラックが直ぐに再生されます。



6. 再生開始

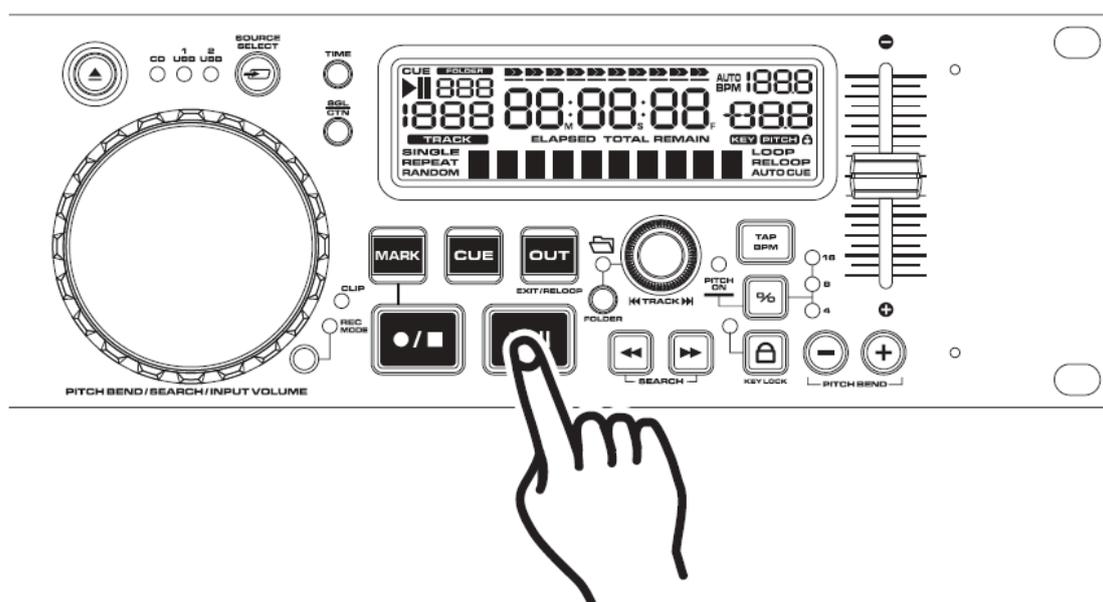
CD をセットします。再生/ポーズボタン(16)を押して再生を開始します。再生が開始した位置(キューポイント)は自動的にメモリに記憶されます。CUE ボタンを押すと記憶したキューポイントに戻ります。



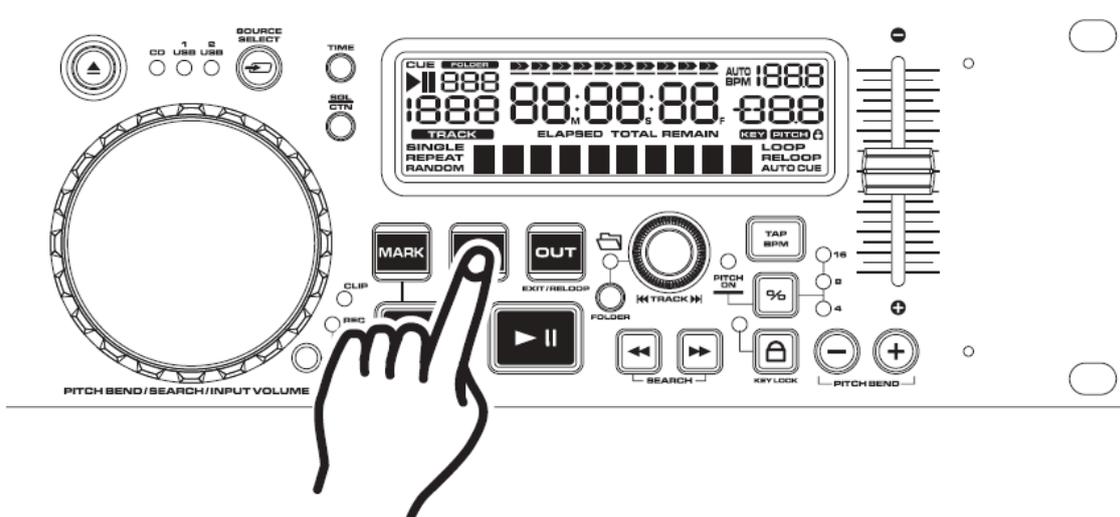
7. 再生停止

停止/録音ボタン(17)は CD ドライブを停止させる機能だけではなく、ポーズ、またはトラックをキューすることができます。ポーズは再生を一時的に停止させます。再生/ポーズボタン(16)は再生とポーズを切り替えます。再生/ポーズ LED はポーズモード、またはトラックがキューモードのとき点滅します。

再生中に再生/ポーズボタンを押すとその位置でポーズします。



再生中に CUE ボタンを押すと最後に指定したキューポイントに戻ります。

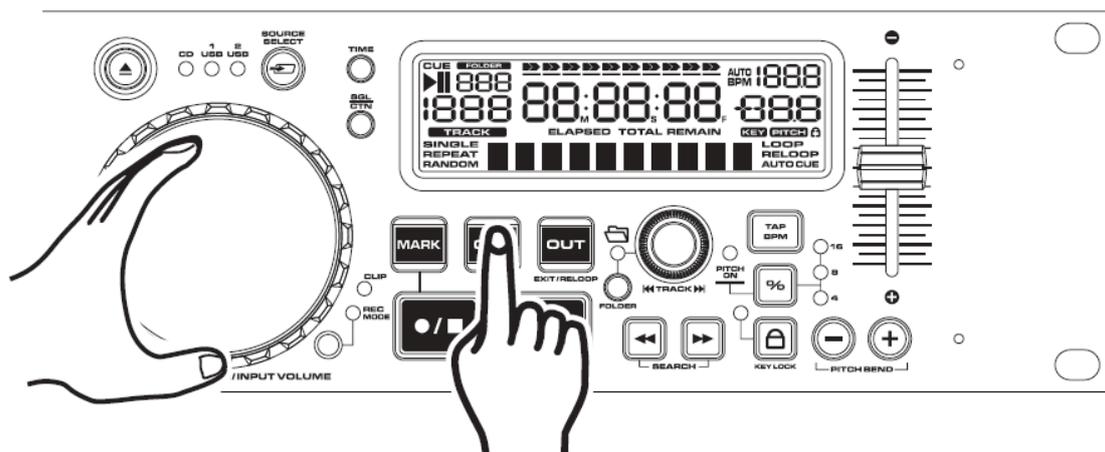


8. オートキュー

キューイングとは再生するための位置を記憶することです。本機はディスクがセットされると音の開始位置を自動的にキューするように設計されています。ディスクをセットする前にトラックを選択すると、そのトラックの音の開始位置を自動的にキューします。

9. キューポイントの設定

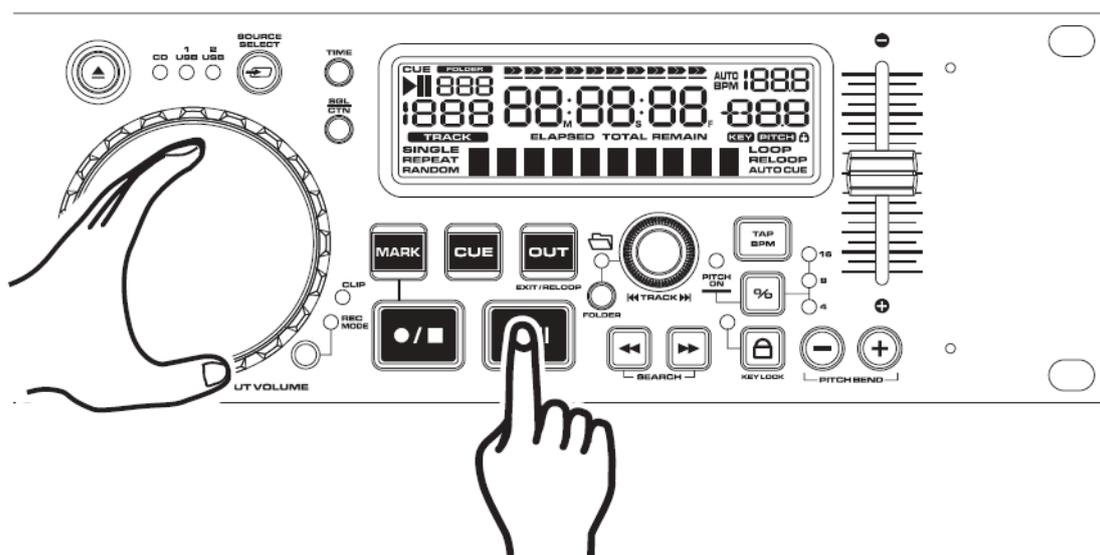
キューポイントは再生/ポーズボタンが押されたとき、再生が始まる位置を表します。キューポイントはディスクやトラックのどの位置にでもセットできます。



ジョグホイールを使用してキューフレームをセットすることができます。ディスクがポーズモードのとき、ジョグホイールを回してキューボタンを押し、開始位置をセットして記憶します。再生中にキューボタンを押すと記憶した位置に戻ります。

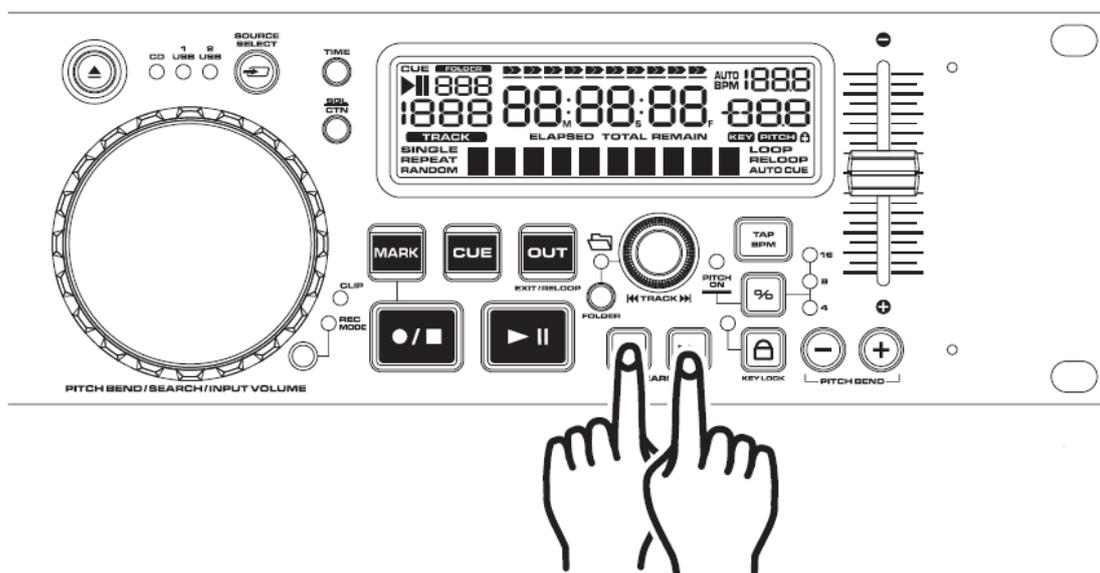
10. フレームサーチ

トラック内をスクロールしてキューやループポイントをセットすることができます。トラック内をスクロールするには本機をポーズモードにします。ジョグホイールを使用してトラック内をスクロールします。ジョグホイールを時計回りに回すとフレームサーチを前方向に行い、反時計回りに回すとフレームサーチを後方向に行います。ジョグホイールを使用している間、ヘッドホン端子から音を聴くことができます。開始位置に来たとき、再生/ポーズボタンを押して再生を開始することができます。キューボタンを押すとディスクのキューポイントに戻ります。



11. フレームサーチ(前/後)

SEARCH ボタン(14)を使用してトラック間のフレームサーチを実行できます。



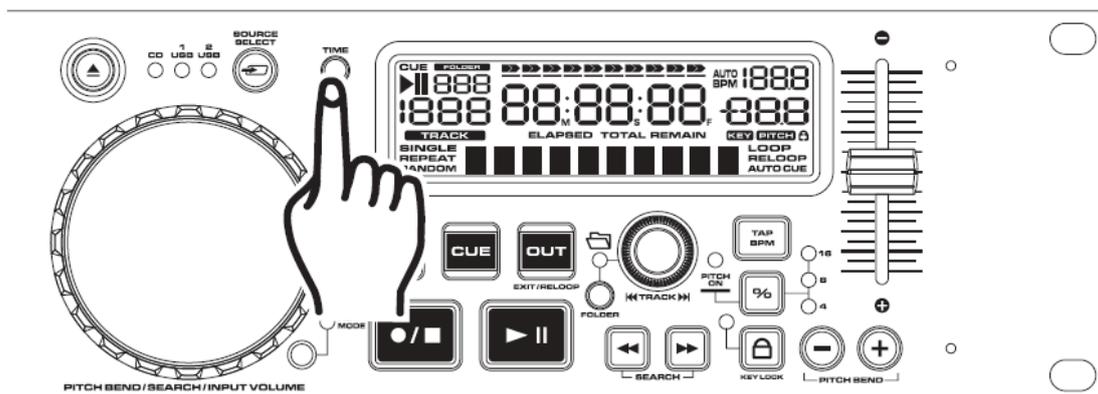
12. 時間表示ディスプレイ(29)/時間表示バー(30)

時間は3つのモード(トータル残り時間、トラック残り時間、経過時間)で表示することができます。再生中に「TIME」ボタンを押して時間表示を切り替えることができます。

- 1) トータル残り時間: 再生中 CD のトータル残り時間
- 2) 残り時間: 再生中トラックの残り時間
- 3) 経過時間: 再生中トラックの経過時間

※MP3 ディスクを再生中はディスクのトータル残り時間は表示されません。MP3 ディスクの残り時間と経過時間のみ表示されます。

時間表示バー: 時間表示バーは時間表示ディスプレイの数値をLED バーにより視覚的に表します。時間表示バーは上記3つのモードに対応しています。LED バーはトラック残り時間15秒のとき点滅、3秒のときに速い点滅になります。LED バーの点滅により、CD とトラックの時間の終わりを視覚的に知ることができます。

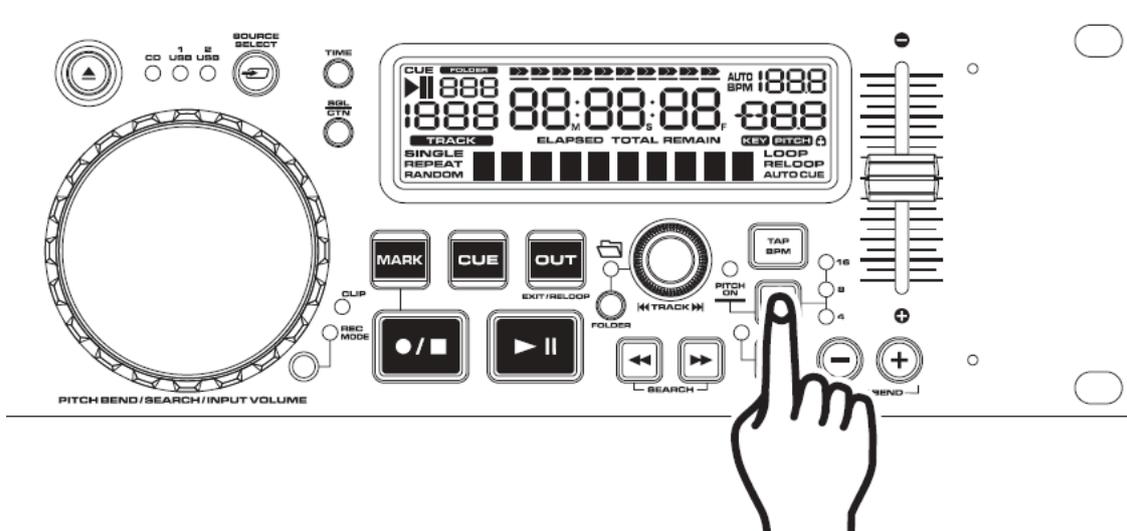


13. ピッチ調整

トラックの再生スピードやピッチを増減することができます。ピッチは CD 再生のとき $\pm 100\%$ の範囲で調整可能、メモリースティック再生は $\pm 16\%$ の範囲で調整可能です。ピッチスライダーを使用して再生ピッチを増減します。スライダーを上げるとピッチはスローダウンし、下げると上昇します。

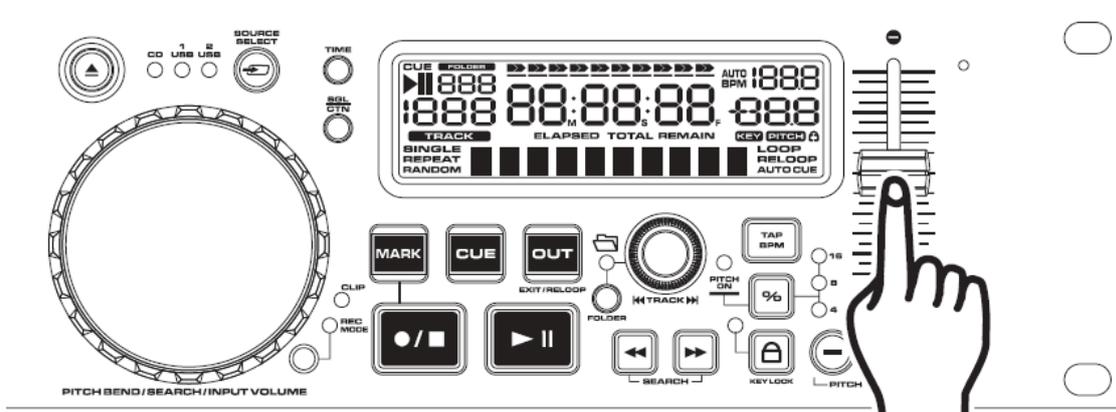
ピッチスライダーを有効にする

PITCH ON ボタンを 2 秒以上長押ししてピッチスライダーを有効にします。PITCH LED が点灯します。



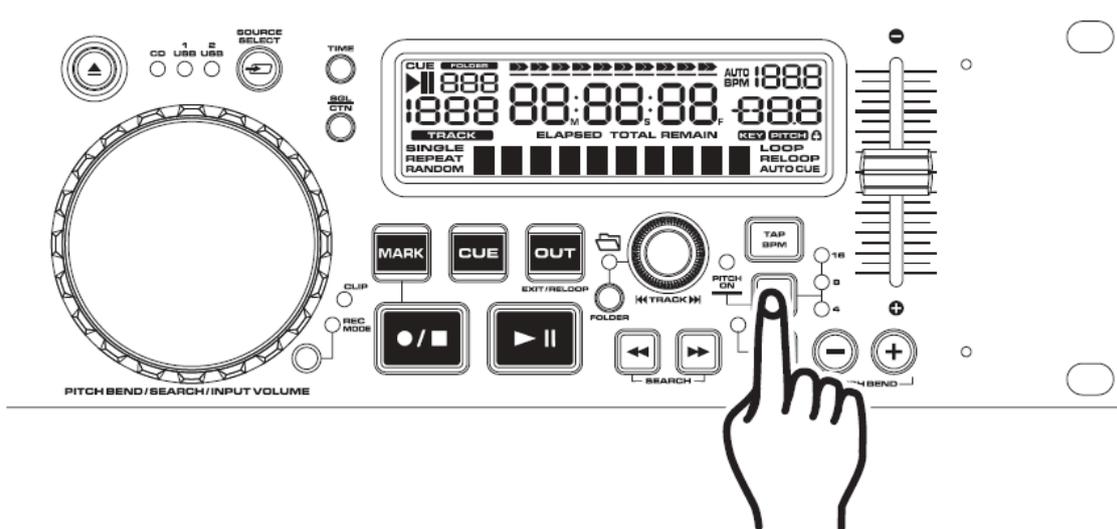
ピッチスライダーを使用する

ピッチスライダーを上下してピッチを調整します。ピッチスライダーを下げるとピッチは上昇し、上げるとスローダウンします。スライダーが中央の位置にあるとき、トラックのピッチは変更されません。



ピッチ/ピッチ%セクターを使用する

ピッチを On/Off したり、ピッチ% (±4%、±8%、±16%、100%) を選択したりすることができます。選択されたピッチ%の LED が点灯します。3つのピッチ LED が点灯したとき、100%ピッチベンドが有効になります。PITCH ON ボタンを押しながら%ボタンを押してピッチ%を選択します。

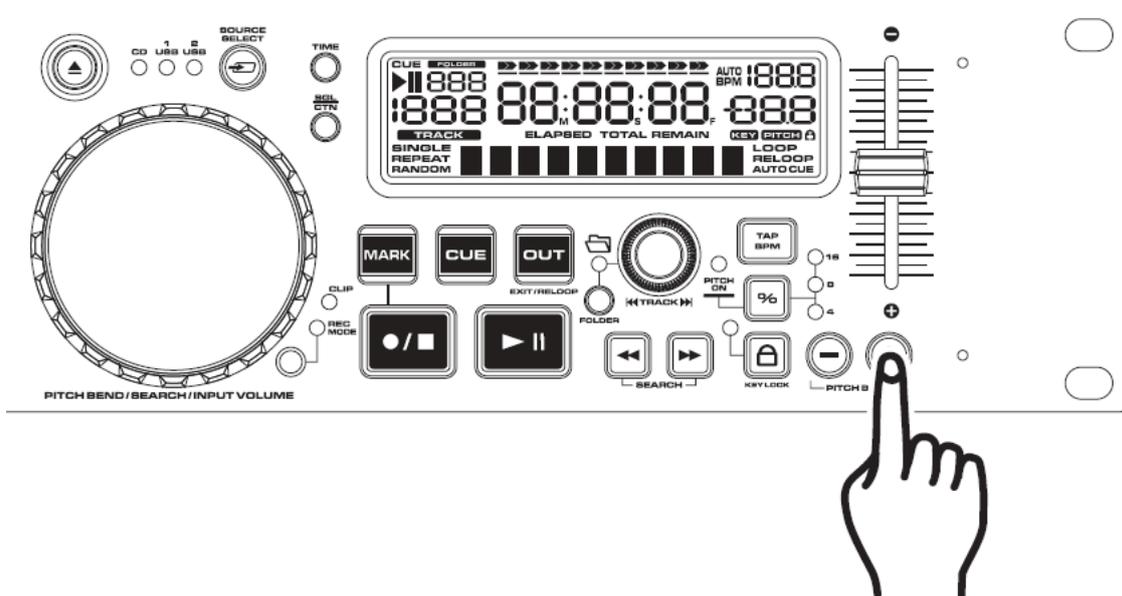


14. ピッチベンド

PITCH BEND ボタン (+) (-) を押している間、トラックの再生スピードを増減できます。ピッチベンド%の最大値は±16%です。ピッチベンドはピッチスライダーと関連して働きます。ピッチベンドが 16%に設定されていて、ピッチスライダーが 2%に設定されているとき、ピッチベンドは最大- 14%まで調整できます。

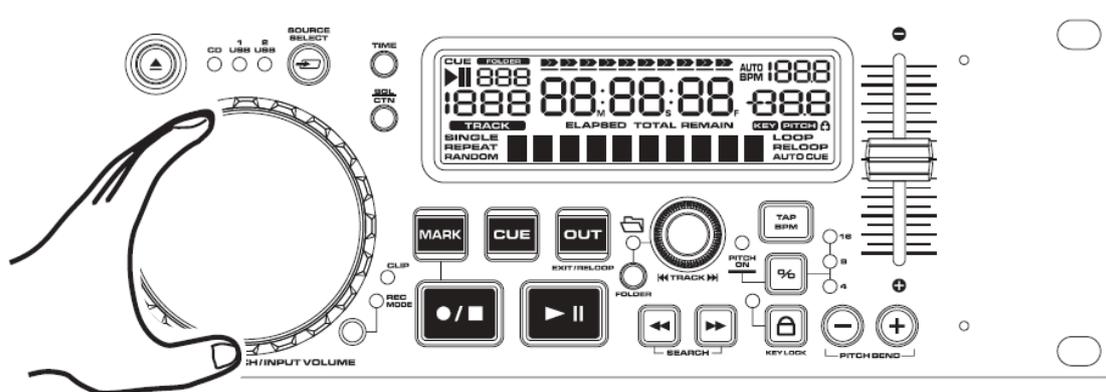
PITCH BEND ボタン

(+) ボタンを押すとピッチスピードを上昇させ、(-) ボタンを押すとピッチスピードをスローダウンさせます。ボタンを押している時間に比例してスピードが変わります。(+) ボタンを押し続けるとディスクのスピードが最大 16%まで上がり続けます。ボタンを離すとディスクスピードは自動的に前のスピードに戻ります。



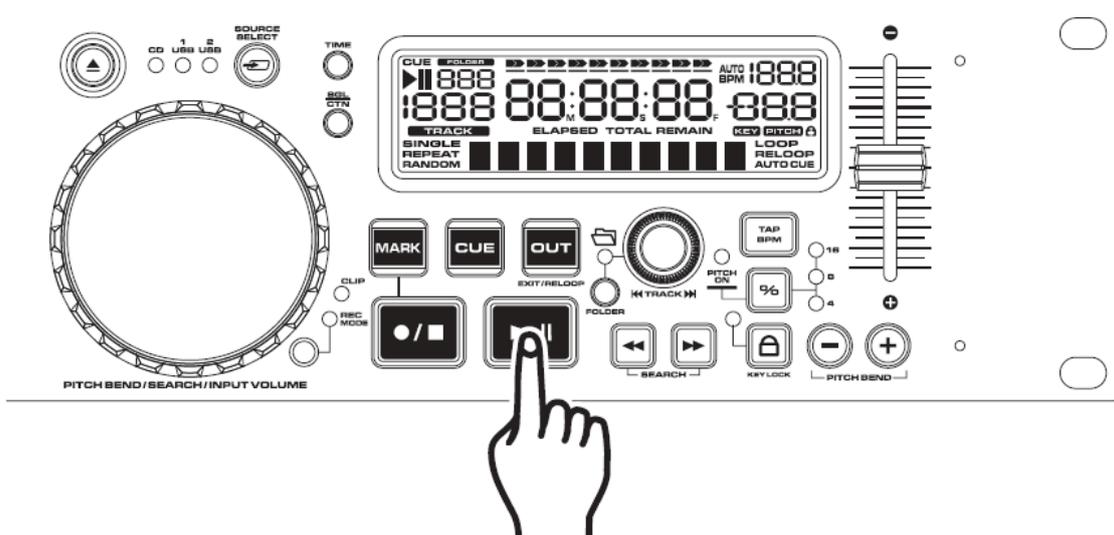
ジョグホイール

トラックが再生モードのとき、ジョグホイールを使用して一時的にピッチを変えることができます。ホイールを時計回りに回すとトラックピッチを上昇させ、反時計回りに回すとスローダウンさせます。ジョグホイールを回転させるスピードにより最大±100%までピッチベンド%を決めることができます。

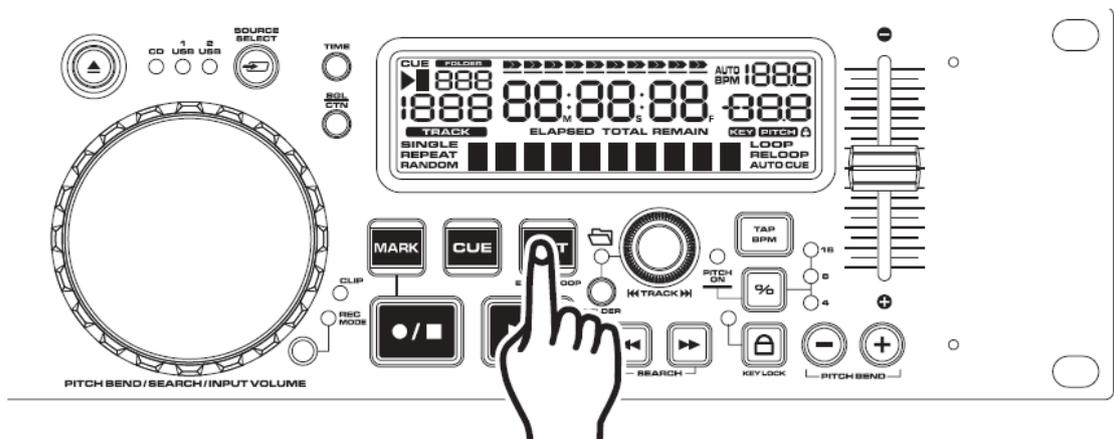


15. 連続ループ再生

再生を止めることなく連続的にループ再生することができます。ミキシングの際、ドラマチックな効果を作ることができます。



- 1) 再生/ポーズボタンを押して再生を開始します。
- 2) OUT ボタンを押して連続ループの終点をセットします。OUT と CUE ボタンの LED が点灯します。OUT ボタンを押すとループから抜けることができます。
- 3) 再度 OUT ボタンを押すと連続ループになり、もう一度押すと連続ループから抜けます。



16. 録音

USB スティックを使用して録音することができます。USB スティックをフロントパネル/リアパネルの USB スロットに差し込み、録音する CD をセットするか、またはリアパネルの R&L RCA 入力端子に音源を接続します。

再生する CD から USB スティックに録音

- 1) USB スティックをフロントパネル/リアパネルの USB スロットに差し込み、録音する CD をセットします。
- 2) TIME ボタンを 5 秒以上長押ししてメニューにアクセスします。5.REC.USB が表示されるまで

FOLDER/TRACK ノブを回し、ノブを押します。ノブを回して録音する USB スティックを USB1/USB2 から選択します。

- 3) USBポートを選択したら9.REC.USBが表示されるまでFOLDER/TRACKノブを回します。
- 4) さらに Internal が表示されるまで FOLDER/TRACK ノブを回し、ノブを押します。
- 5) C. Exit&Save が表示されます。もう一度ノブを押します。
- 6) 録音する曲/フォルダー/アルバムを選択して録音ボタンを押します。再生/ポーズボタンを押します。録音を止めるには、再度録音ボタンを押します。

外部音源から USB スティックに録音

- 1) USB スティックをフロントあるいはリアの USB ポートに差し込みます。本機リアパネルの RCA 端子に外部音源からのオーディオケーブルを差し込みます。
- 2) TIME ボタンを 5 秒以上長押ししてメニューにアクセスします。5.REC.USB が表示されるまで FOLDER/TRACK ノブを回し、ノブを押します。ノブを回して録音する USB スティックを USB1/USB2 から選択します。
- 3) USBポートを選択したら9.REC.USBが表示されるまでFOLDER/TRACKノブを回します。
- 4) さらに External が表示されるまで FOLDER/TRACK ノブを回し、ノブを押します。
- 5) C. Exit&Save が表示されます。もう一度ノブを押します。
- 6) 録音ボタンを押してから外部音源を再生を開始します。録音を止めるには、再度録音ボタンを押します。

操作メニュー

メニューを表示するには TIME ボタンを 5 秒以上長押しします。FOLDER/TRACK ノブを回してメニューを表示し FOLDER/TRACK を押してサブメニューを表示させます。サブメニューを選択し、FOLDER/TRACK ノブを押し確定します。

- 1) Playlist- Normal / Title / Artist / Album / Genre
システムは USB デバイスからファイルを読むとき、フォルダー名とファイル名の順に読み込みます。タイトル、アーティスト名、アルバム名、ジャンルをキーにそれぞれをアルファベット順に表示して曲を選択することができます。新しいファイルが読み込まれた際、データベースも更新されます。
- 2) Sleep Time: スリープ無し/5~120 分
スリープモードに入るまでの時間を設定します。スリープモードでは、LCD ディスプレイに Sleep が表示されます。
- 3) Line Mode: MODE=1~3(ラインモード)
Dis= 0.5~12.0 sec. (LINE NAME 開始/停止時間設定)

Run= 50~2000 msec(LINE NAME ムーブ時間設定)

- 4) Bit rate: Display ON/OFF

MP3 ファイルのビットレートを表示する、しないを選択します。

- 5) Rec. USB: 録音する USB デバイスを USB1/USB2 から選択します。(初期設定: USB1)

- 6) Rec. Bitrate: Rec. Bitrate を WAV / 64K / 128K(初期設定) / 192K / 256K / 320K から選択します。

- 7) REC. Input: 録音入力レベル(Auto / Manual)を選択します。

- 8) OUT Mode: 再生(初期設定)/ 録音モード

- 9) REC.Select: 外部/内部録音ソース選択(初期設定: 外部)

A. Version: CON:xx(コントロールバージョン)

DSP:xx(DSP バージョン)

B. Load Default: FOLDER/TRACK ノブを押して設定を初期化します。(Load OK が表示されます)。ソフトウェアバージョン以外を工場出荷時の状態に戻します。

C. Exit&Save: 電源が切れる前に設定を自動的に保存します。(保存中に Saving が表示されます。)

注意:

SLEEP TIME: CD プレイヤーはポーズやキューモードに入ってから約 15 分後にスリープモードに入り、モーター回転を停止、レーザーの電源をオフします。これにより、CD プレイヤーのモーターとレーザーの寿命を伸ばすことができます。スリープモードのとき、画面に SLEEP が表示されます。CUE ボタンか再生ボタンを押すとスリープモードは解除されます。スリープモードに入るまでの時間は 5~12 分の間で設定可能です。

Exit&Save モードにおいて保存されるパラメーター(初期値)

PITCH(ON)、PITCH RANGE(8%)、PLAY MODE(CTN)、AUTO CUE(ON)、TIME MODE(REMAIN)、KEY LOCK(OFF)、BIT RATE(Disp. ON)、REPEAT MODE(OFF)、PLAYLIST(NORMAL)、SLEEP TIME(15 min)、LINE SETUP(mode 1)、DISPLAY (1sec)、RUN TIME(150msec)

データベース・ビルダー (Windows 7)

最低限必要なシステム要件:

CPU: Intel Pentium 4 1GHz プロセッサー、またはそれ以上。Intel Centrino Mobile Technology 1.6GHz

RAM: 512MB RAM

ディスクスペース: 100MB 以上の空きスペース

OS: Microsoft Windows XP SP3、Vista SP2、Windows 7

データベース・ビルダー

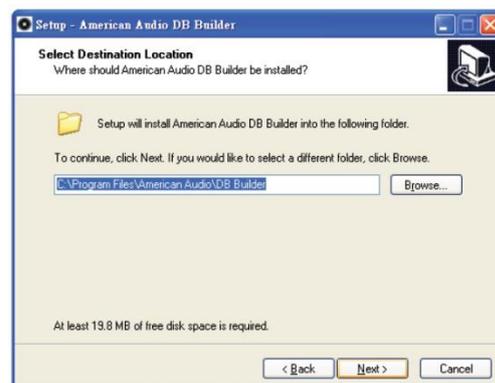
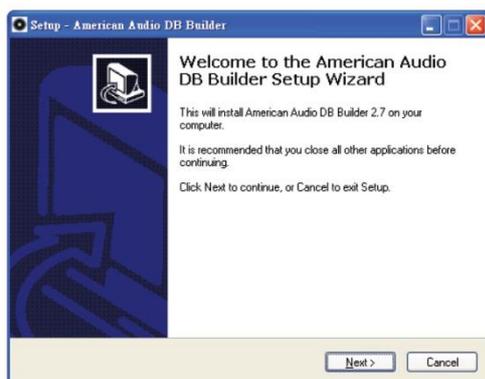
本機には音源ファイルをデータベースで管理することができるデータベース・ビルダーが搭載されています。このデータベースを使用すると、タイトル、アーティスト名、アルバム名、ジャンルから音源ファイルを検索することができます。

インストール

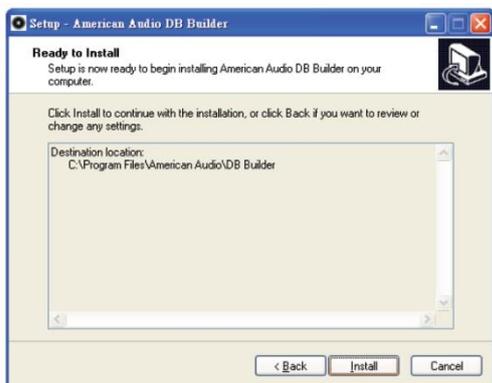
データベース・ビルダー・インストール手順

ステップ 1: 設定画面が開いたら「Next」をクリックします。

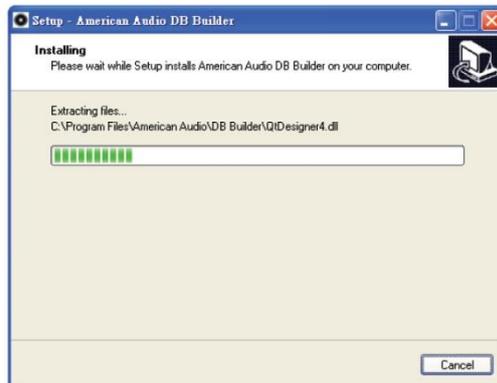
ステップ 2: 「Next」をクリックします。



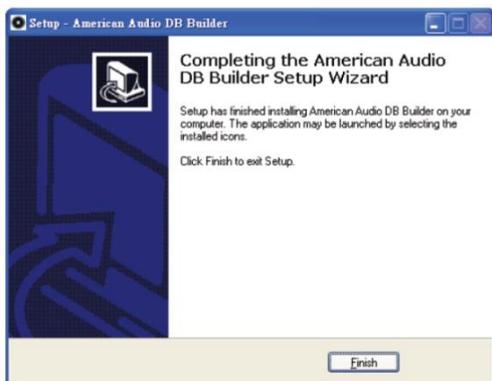
ステップ 3: 「Next」をクリックします。



ステップ 4: インストールが開始されます。



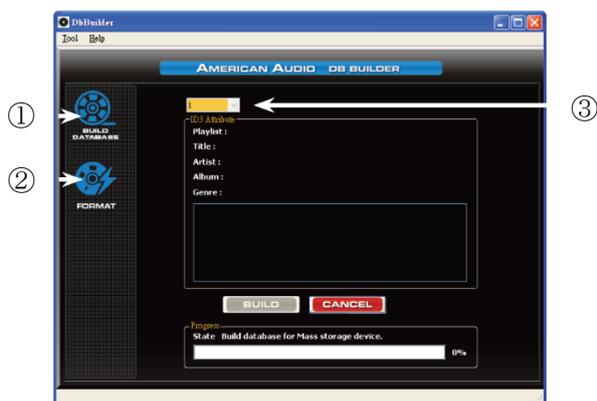
ステップ 5: 「Finish」をクリックしてインストールを終了します。



データベース・ビルダーは USB ハードドライブをスキャンしてデータベースを作成し、ミュージックライブラリー内に音源ファイルを保存することができます。

Windows のスタートメニューから American Audio DB Builder を開きます。

※ データベースを構築するハードドライブは FAT でフォーマットされている必要があります。



- ① BUILD DATABASE: ドライブ上にデータベースを構築します。
- ② FORMAT: 選択したドライブをフォーマットします。
注意: ドライブをフォーマットする前に必ずバックアップを取ってください。
- ③ Drive Selector: ドライブを選択してフォーマットやデータベースファイルを構築します。

ドライブのフォーマット手順

1. リストメニューからフォーマットするドライブを選択します。
2. FORMAT をクリックします。



データベースの構築手順

1. リストメニューからデータベースを構築するドライブを選択します。
2. BUILD DATABASE をクリックします。
3. 「BUILD」をクリックします。



エラー

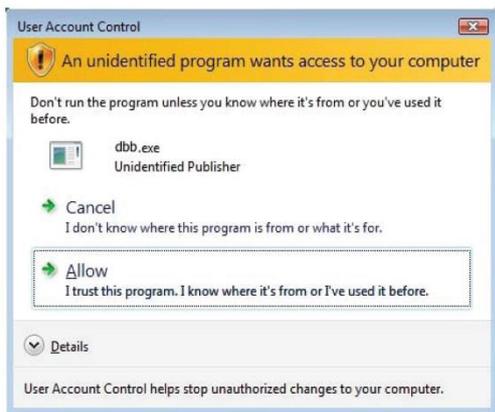
1. Fail to Open Device: ドライブのフォーマットはサポートされていません。
2. File Error: MP3 ファイルは識別できる ID3 タグが存在しません。



セキュリティ設定

Windows 7/Vista はデータベースビルダーをインストールするとき、セキュリティ設定により下図の警告を発することがあります。

この場合、Allow を選択してからインストールを継続してください。



故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

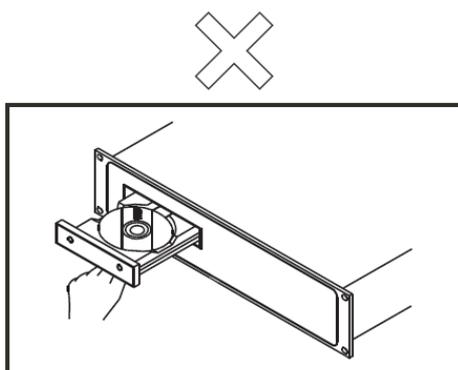
症状	確認事項
ディスクが認識されない	ディスクの読取りに 20 秒以上かかる場合、ディスクに傷や汚れがないか確認してください。 <ul style="list-style-type: none">• 別の CD をお試しください。• CD の規格は CDA か MP3 フォーマットであることを確認してください。
USB デバイスが認識されない	外付けハードドライブを使用するとき、電源は外部電源アダプターをお使いください。(最大電源電圧:5V) USB 電源を使用すると、ハードドライブがリセットすることがあります。 ドライブを認識しないとき、ドライブが FAT 型式でフォーマットされていることを確認してください。 ドライブをフォーマットするときは、必ずバックアップを取ってください。
USB デバイス、またはデータベースに音源ファイルが見つからない	保存されているファイル型式は MP3 か確認してください。 データベース・ビルダーを使用してライブラリーを更新してください。
データベースを構築中にファイルエラーが発生	エラーが出るファイルを削除してから再度データベースを構築してください。 フォルダーを削除してから再度データベースを構築してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくはサウンドハウスまでお問い合わせください。

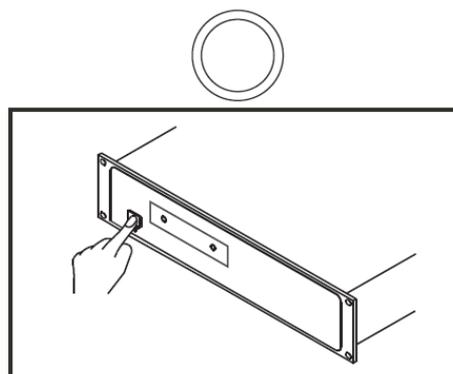
電源オフ

- 開閉ボタンを使用してディスクホルダーを閉じてから、電源を切ってください。
- ディスクホルダーは 60 秒以上開いているとき、自動的に閉じます。

注意：電源がオフのとき、ディスクホルダーを手で閉めないでください。



ディスクホルダーが開いた状態で電源を切らないでください。



開閉ボタンを押してディスクホルダーが閉じても、画面に no disk、time code が表示されるまで電源を切らないでください。

